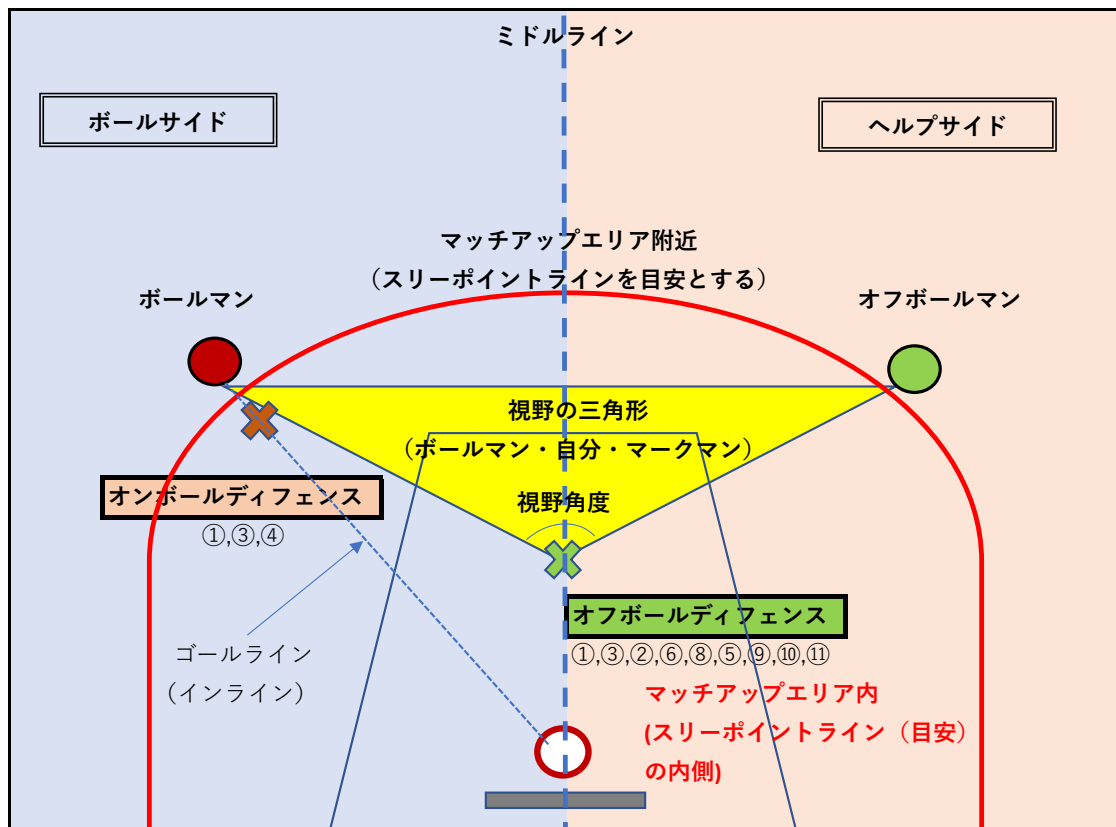


マンツーマンディフェンスの基準規則 (コミッショナーのチェックポイント：図・表)



【ポイント】

チェック表におけるチェック項目	基準規則
① マンツーマンの意識 があるかどうか。	1. マッチアップ
③ 相手チームのフロントコート内の マッチアップエリア 付近からは、少なくともマンツーマンディフェンスを始めているか。	
④ マッチアップエリア内のオンボールには、 1.5m 以内 を目安としてマッチアップしているか。	
② ボールや相手 (自分のマークマン) と共に動いているか。	
⑥ ヘルプサイドのディフェンス (3 線) が、 ミドルライン をまたぎ越していないか。	4. オフボールディフェンス
⑦ オフボールの選手に対して、 数的優位な守り方 をしていないか。	
⑧ オフボールのオフENSEのポジションチェンジにしっかり対応し、容易に スイッチ していないか。(ミスマッチの主体的な解消はOK)	
⑤ オンボールのダブルチーム (トラップ) は良い (※条件付き) が、トラップが終息したら直ちにマッチアップを開始しているか。	7. トラップ
⑨ プレスディフェンス採用時でも、 マッチアップの基準 に合致しているか。(アイコンタクト、言葉のサイン、手のサインによる明確なマッチアップ)	2. プレスディフェンス
⑩ ヘルプディフェンス 後、すべてのディフェンス側プレイヤーは、直ちに、オフENSE側プレイヤーとマッチアップしているか。	5. ヘルプローテーション
⑪ スイッチ 後は、直ちにマッチアップが行われているか。オフボールオフENSE側プレイヤーのポジションチェンジはダメ。	6. スイッチ